

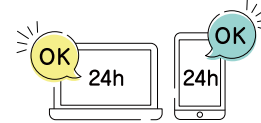
新型コロナウイルスワクチン 3回目接種について

※3月14日時点の情報に基づき作成しています。

小児接種に関する情報や、接種券の発送スケジュールについては2面でご案内しています。

接種券が届いたら
すぐに予約できます

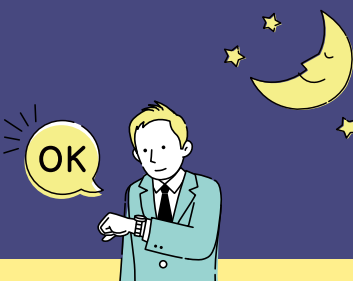
- 予約専用サイト、市公式LINEでは**24時間予約**ができます。
 - 空き枠があれば**当日予約・接種**もできます。
- ※接種が受けられるのは、2回目接種から6カ月以上経過した日からです。



早めの接種を
検討してください

1・2回目と異なるワクチンを接種する「交互接種」の有効性も確認されています。1・2回目接種時のワクチンに関わらず、予約ができる場所で早めの接種を検討してください。

深夜・早朝接種を
開始します



多様なライフスタイルにあわせ、深夜・早朝の時間帯でのワクチン接種を行います。

【接種日】4月28日(木)、29日(金)、30日(土)

5月6日(金)、7日(土)、27日(金)、28日(土)

【開設時間】各日22時から翌7時まで

【会場】横浜市立大学附属市民総合医療センター(南区浦舟町4-57)

→市営地下鉄「阪東橋駅」から徒歩5分、京急本線「黄金町駅」から徒歩10分

※会場には駐車場がないため、車でお越しの際は近隣のコインパーキングをご利用ください。

【使用ワクチン】武田/モデルナ社製

【対象者】市内在住の18歳以上の方

予約方法など詳しくはウェブページを確認してください。

横浜市 ワクチン 深夜 検索



横浜市の新型コロナの
お問い合わせ窓口

24時間
受付

横浜市新型コロナウイルス感染症コールセンター(帰国者・接触者相談センター)

☎550-5530 ☎846-0500

ワクチン接種に関するお問合せ

☎0120-045-070 ☎050-3588-7191
9時~19時 土・日曜、祝・休日含む

新型コロナ
関連情報は
2面へ

「広報よこはま」に掲載しているイベントは、新型コロナウイルス感染症対策を行った上で開催しています。参加時は主催者の指示の下、感染症対策にご協力をお願いします。

市民の皆様へ

桜の咲く季節になりました。お子さんが入園・入学を迎えるご家庭をはじめ、大きな期待で胸を膨らませ新年度をスタートする方が多くいらっしゃると思います。子育て世代に優しく、次の世代を育てていく。横浜市は、子ども・子育て支援や教育環境のさらなる充実に力を注ぎ、取組を加速させていきます。

4年度は、子育てしやすい環境づくりに向けて、小児医療費や出産費用、中学校給食などについて、しっかりと検討を進めます。4月から新1年生向けに利用を推奨する「さくらプログラム」を全校で実施し、より多くの中学生に給食を提供していきます。また、待機児童対策として新たに1,290人分の受入枠を確保するほか、ヤングケアラーの早期発見・支援に向けた実態調査や広報・啓発、医療的ケアが必要なお子さんへの支援拡充などに取り組みます。



横浜市長
山中竹春

横浜市は、ワクチン接種を希望される方に少しでも早く受けただけできるよう、「接種券なし接種」、集団接種会場の予約枠の拡大などに取り組み、新たに、多様なライフスタイルに合わせた深夜・早朝接種も開始しています。4月以降は、2回目接種から6か月経過日の1~2週間前を目安に、接種券の発送日を更に前倒していきます。ワクチンの種類に関わらず、市内医療機関や横浜市の集団接種会場をはじめ、楽天グループ様の接種会場(二子玉川)や自衛隊の大規模接種会場など、予約ができる場所で早めの接種をご検討ください。

「誰もが、自分らしさを発揮し、いきいきと安心して暮らすことができる街・横浜」この実現に向けたスタートラインに立っています。市民の皆様の声丁寧に向いながら、スピード感を持って市政に取り組んでまいります。

各種手続・窓口案内・市営交通の案内など

横浜市コールセンター(毎日8時~21時)

☎664-2525 ☎664-2828

横浜市コールセンター 検索

※新型コロナウイルスワクチン接種に関する問合せは、ワクチン接種コールセンター(☎0120-045-070)へ。

市政へのご提案

「市民からの提案」と明記し、居住区の区役所へ。

区役所の開庁時間

●平日8時45分~17時(祝日・休日・12月29日から1月3日を除く)。
※昼の時間帯はお待たせする時間が長くなる場合があります。

●毎月第2・4土曜日 9時~12時(戸籍課・保険年金課・子ども家庭支援課の一部の業務)。

横浜市LINE公式アカウント

市政に関するお知らせを受け取るほか、粗大ごみの申込みや道路の損傷通報などのサービスを利用できます。



友だち登録はこちらから▶

横浜市データ

2022年3月1日現在

人口: 3,766,056人 世帯数: 1,764,011世帯

横浜市 推計人口・世帯 検索

広報よこはまをアプリやウェブで閲覧できます

広報よこはま市版は無料アプリ「カタログポケット」で閲覧できます。音声読み上げや多言語に対応しています。



カタログポケットについてはこちらから▶

新型コロナウイルスワクチン接種情報



※3月14日時点の情報に基づき作成しています。今後、国の方針等に変更があった場合には、内容が変更となる可能性があります。

横浜市 新型コロナ ワクチン 検索

5歳～11歳のお子様への小児接種について

保護者の方の同意と立会が必要です

小児接種は、予防接種法附則第7条第1項の特例臨時接種として行われますが、同法第9条に規定する努力義務の対象ではありません。

接種による予防の効果と副反応のリスクの双方をご理解いただき、接種を受けるご本人(お子様)ともご相談のうえ、保護者の方の意思に基づいてご判断ください。保護者の方の同意なく、接種が行われることはありません。

また、周りの方に接種を強制することや、接種していない人に対して差別的な対応をすることがないようお願いします。

ワクチンについての疑問や不安があるとき

基礎疾患があるなど、ワクチンについての疑問や不安があるときは、日ごろからお子様を診ていらっしゃるかかりつけ医などにご相談ください。

かかりつけ医などがいない場合のお問合せ・相談窓口として、小児接種専用のコールセンターを設置しています。

横浜市新型コロナウイルス ワクチン接種コールセンター(小児接種)

まずは、日ごろお子様を診ていらっしゃるかかりつけ医などにご相談ください。

☎0120-045-070

聴覚に障害がある方など、電話でのご相談が難しい方専用 ☎050-3588-7191

【受付時間】9時～18時(土・日曜、祝・休日を除く)

※一般のワクチン接種コールセンターと同じ番号です。ガイダンスに沿って「2番小児接種」を選択してください。

【受付体制】

オペレーターがご案内するとともに必要に応じて医師等がご相談に応じます。

【対応言語】8か国語に対応

日本語、英語、中国語、韓国語、ベトナム語、ネパール語、スペイン語、ポルトガル語

12歳を迎える場合の接種の取り扱いについて(現在11歳の方)

現在11歳の方は、接種のタイミングにより使用するワクチンが小児用か大人用か異なります。

※予防接種では、誕生日の前日から12歳として扱われます。



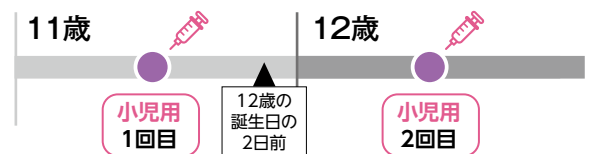
A 12歳の誕生日の2日前までに2回の接種が終わる場合

2回とも **小児用** ワクチンを使用します



B 12歳の誕生日の2日前までに1回目のみ接種が終わる場合

2回とも **小児用** ワクチンを使用します



C 12歳の誕生日の前日以降に1回目の接種が終わる場合

2回とも **大人用** ワクチンを使用します
※お送りしている小児用の接種券(オレンジ色)を利用します



小児接種全般に関する詳しい情報は、「横浜市新型コロナワクチン特設ページ」[小児接種について]をご確認ください。

横浜市 コロナ ワクチン 子ども 検索



3回目接種券の発送スケジュール

これまで接種券は2回目接種から6か月が経過する週に発送していましたが、更なる前倒しを実施し、6か月经過の1～2週間前を目安に発送します。

接種券が届いたら予約ができますが、実際に3回目接種を受けられるのは、2回目接種から6か月以上経過した日になりますのでご注意ください。

2回目の接種日(令和3年)	接種券発送時期(令和4年)
10月 5日～10月18日	4月 4日(月)
10月19日～11月 1日	4月11日(月)
11月 2日～11月 8日	4月18日(月)
11月 9日～11月15日	4月25日(月)
11月16日以降	5月2日以降 順次発送 (2回目接種から6か月经過の2週間前に発送)

3回目の接種券を受け取るために申請が必要な方

- 発送予定日から1週間以上経過しているが接種券が届かない方
- 海外で2回目のワクチン(国内で承認済みのファイザー社、武田/モデルナ社、アストラゼネカ社のワクチン)を接種した方 など

【申請方法】電子申請または郵送

詳しくは、ウェブページをご確認いただくか、ワクチン接種に関する問合せ先「横浜市新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター(☎0120-045-070 ☎050-3588-7191)へお問合せください。

引き続き、感染対策にご協力をお願いいたします。

「ちむどんどん」の舞台、 鶴見を知ろう

～横浜と沖縄のつながり～

沖縄に生まれ育ったヒロインとその家族を描く、NHK連続テレビ小説「ちむどんどん」では、主人公の下宿先として横浜市鶴見区が舞台となります。沖縄の本土復帰50年となる2022年、横浜と沖縄のつながりに思いを馳せてみませんか。

※「ちむどんどん」とは、沖縄の方言で「ちむ(肝=気持ち・心)」が高鳴る様子を表す言葉です。

鶴見区と沖縄のつながり

鶴見区には、戦前から京浜工業地帯に立地する工場で働くために、多くの沖縄出身者が移住してきました。区内には、沖縄の物産店や飲食店があるほか、エイサーなどの伝統芸能の催しなども行われており、「沖縄タウン」と呼ばれている地域もあります。

今回、「ちむどんどん」を契機に、横浜・鶴見沖縄県人会、商店街、自治会、大学、NPO法人及び企業が集まり、「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクト実行委員会が設立されました。公式ロゴマークには、沖縄文化のシーサーとエイサーの太鼓のほか、鶴見区のシンボルとして、JR鶴見線や大本山総持寺、鶴見つばさ橋などが表現されています。

実行委員会では、「ちむどんどん」出演者であり、沖縄本土復帰時に生まれた「復帰っ子」でもあるガレッジセールの川田広樹さんが公式アンバサダーを務めています。



ガレッジセールの川田 広樹氏からの就任コメント

上京し間もない頃から、故郷沖縄の料理を味わうため、横浜市鶴見区によく来ていました。

周囲から聞こえてくる沖縄のディープな方言や、泡盛やチャンプルーをはじめとした本格的な沖縄料理にほっこりした思い出があり、私の第二の故郷のように感じています。

アンバサダーとして、鶴見区のさまざまな魅力を伝え、盛り上げていきます！



▲就任式でアンバサダーの名刺を受け取る川田さん(中央)と実行委員長の下里さん(左)、事務局長の野村さん(右)

連続テレビ小説「ちむどんどん」(NHK)

1960年代、沖縄で生まれ育つヒロイン・比嘉暢子ひがのぶこ(黒島結菜)は四きょうだいの次女。本土復帰とともに上京し、横浜市鶴見区に下宿しながら、西洋料理のシェフを目指し修行します。

遠く離れても家族の絆に励まされながら、ふるさとの「食」に自分らしい生き方を見だし、やがて沖縄料理の店を開くことに。

沖縄四きょうだいの50年の歩みを見つめる、美しい家族とふるさとの物語です。

【放送局】NHK総合

【放送時間】月～土曜 8時～8時15分

※土曜日は1週間を振り返ります

【放送開始】4月11日(月)

【出演者】黒島結菜、仲間由紀恵、川口春奈、片岡鶴太郎など

「ちむどんどん」横浜鶴見プロジェクトの取組や鶴見の魅力を続々と発信中!

今後、プロジェクトの公式ロゴマークを使用した商品や関連イベントなどの情報をウェブサイトなどで発信していきます。

公式ウェブサイト ▶

ちむどんどんの舞台 横浜市鶴見区



公式 Twitter ▶

@chimudontsurumi



公式 YouTube ▼



このほか、Instagramなどでも情報発信しています。詳しくは公式ウェブサイトを確認してください。

ドラマの舞台、鶴見区へ

鶴見区には、沖縄物産店・料理店があり、エイサーなどの伝統芸能も楽しむことができます。鶴見区で沖縄の趣をお楽しみください。

鶴見区沖縄タウンの
現地レポートはこちら

Plus+



沖縄タウン鶴見マップは、鶴見区役所、鶴見図書館のほか、市役所市民情報センター、横浜市内の観光案内所で配布しています。市ウェブページからもダウンロードできます。

沖縄タウン 鶴見マップ

よこはまシニア通信

高齢期の「自分らしい暮らし選び」を応援するウェブサイト 「ふくしらべ」4月1日オープン



【ふくしらべとは】

「最近、親の体力が落ちてきたり、物忘れがあったりして心配」「施設に入るってどんな手続きがあるの?」など、高齢期の暮らしに必要なさまざまな情報を調べることができるウェブサイトです。

[ふくしらべ](#) [検索](#)



【掲載している情報】

介護の相談先

高齢者に関する
ことを相談できる
窓口として、地域
ケアプラザ(地域包
括支援センター)を
紹介しています。



介護などでお困りの人はちょっとしたこと
でも相談してみてください。

高齢期のヒント集

いつまでも元気でい
るためのヒントや介護
保険制度とサービス利
用についてなど、高齢
期の暮らしをより豊か
にするための情報を
カテゴリごとに紹介して
います。高齢期の暮
らしを知ること、将来
の選択肢が広がるか
もしれません。



イラスト フリー素材

高齢期の暮らし
や、サロン活動・体
操などの地域活
動のイラストを、
手続き不要・無料
でダウンロードで
きます。



※利用条件については「ふくしらべ」に掲載してい
る利用規約を確認してください。

「ふくしらべ」のサイト内で、地域ケアプラザを検索できます

地域ケアプラザにはそれぞれ担当する地域があります。「ふくしらべ」では住んでいる区
名・町名を入力することで、簡単に地域ケアプラザを検索することができます。身近な人や
家族のことを一人で抱え込まず、まずは担当する地域ケアプラザを調べてみましょう。

「ふくしらべ」のコンテンツは
今後も増えていくので、
ぜひチェックしてみてください



【問合せ】健康福祉局地域包括ケア推進課 ☎671-3464 ☎550-4096

4月から介護保険の特定福祉用具販売の購入対象に 「排泄予測支援機器」が追加されます

「排泄予測支援機器」の購入・給付については、国から詳細が示され次第、横浜市ウェブ
ページでお知らせします。

[横浜市 特定福祉用具販売](#) [検索](#)



【問合せ】健康福祉局介護保険課 ☎671-4255 ☎550-3614

横浜シニア大学受講生募集

[横浜シニア大学](#) [検索](#)

- 【開催日時】6月～7月 週1回午前中(全8回)
- 【会場】各区老人福祉センターほか
- 【対象】概ね60歳以上の市内在住者
- 【内容】健康づくり、法律知識など(全8講座)
- 【受講料】老人クラブ連合会会員:1,500円 非会員:2,500円
- 【申込書】各区老人福祉センターなどで4月1日から配布
- 【申込期限】5月6日(金)まで(申込多数の場合は抽選)

合同開講式

- 【日時】5月26日(木)13時30分から
- 【会場】関内ホール
- 【内容】講演会「横浜の鉄道150年のあゆみ」
- 【講師】岡田 直なおし(横浜都市発展記念館 主任調査研究員)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となる場合があります。

【問合せ】老人クラブ連合会 ☎433-1256 ☎433-1257(月～金曜(祝・休日除く)9時～17時)
【主催】老人クラブ連合会 【共催】健康福祉局

はま情報

今月11日以降の、市や外郭団体などが主催・共催の事業を掲載しています

- ◆市の施設では、定期点検などのため、休業日を設けています。また、入館料・入園料などは変更になる可能性があります。
- ◆特に記載のないものは、無料・自由参加・締切日必着・はがき1枚に1人です。
- ◆各イベント等の終了時間は予定です。
- ◆**※要事項**とある場合は、行事名・郵便番号・住所・氏名(ふりがな)・電話番号・往復はがきの場合は返信面を明記してください。

マークの説明 ㊟日時・期間 ㊞会場 ㊟費用 ㊟保育 ㊟申込み ㊟問合せ ㊟行事名 ㊟コース ㊟郵便番号・住所
 ㊟氏名(ふりがな) ㊟電話 ㊟ファクス ㊟年齢 ㊟往復はがき ㊟はがき WEB ウェブページ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、掲載中のイベント等は中止・延期となる場合がありますので、事前に問合せ先へ確認してください。

募集

市民病院 脳卒中・神経脊髄センター
横浜市立病院 看護職員募集
 (横浜市看護職員採用) [検索]



市職員(大学卒程度等)
 ㊟試験日=6月19日(日)
 ㊟5月10日までにWEBで
 ㊟人事委員会任用課(☎671-3347 ㊟641-2757)

二十歳の市民を祝うつどい 実行委員
 前日・当日と6月上旬から月1~2回の会議・作業。2002年4月2日~2003年4月1日生まれの人、抽選
 ㊟5月8日までにWEBで
 ㊟教育委員会生涯学習文化財課(☎671-3282 ㊟224-5863)

市営住宅入居者
 抽選607戸。詳細は募集のしおり(4月11日から区役所広報相談係で配布)で
 ㊟4月22日まで
 ㊟住宅供給公社(☎451-7777 ㊟451-7769)

ヨコハマ市民まち普請事業 まちづくりの提案
 詳細はWEBで
 ㊟5月31日まで
 ㊟都市整備局地域まちづくり課(☎671-2679 ㊟663-8641)

横浜音祭り2022
 ①公募サポート事業②パートナー事業
 横浜音祭り2022の主旨に合う事業に①補助金交付②広報協力。各選考。詳細はWEBで
 ㊟①5月20日まで②9月30日まで
 ▷説明会 ①4月30日(土)13時30分、市役所で開催
 ㊟横浜アーツフェスティバル実行委員会(☎663-1365 ㊟663-1928)

地域緑のまちづくりの提案
 詳細はWEBで
 ㊟6月6日~10日
 ㊟環境創造局みどりアップ推進課(☎671-3447 ㊟224-6627)

福祉・高齢

4月から 障害者手当等の額を改定
 ①児童扶養手当
 ②特別児童扶養手当(1・2級)
 ③特別障害者手当、障害児福祉手当、福祉手当(経過的福祉手当)
 ㊟各区福祉保健センターか、①②子ども青少年局子ども家庭課(☎680-1192 ㊟641-8424)③健康福祉局障害自立支援課(☎671-3891 ㊟671-3566)

身体障害者奨学生の募集
 身体障害者手帳を持つ高校生以上の学生(一部除く)、選考。詳細はWEBで
 ㊟5月9日までに通学校経由で、子ども

青少年局障害児福祉保健課(☎671-4278 ㊟663-2304)

障害者パソコン講習会
 ①iPad入門②データの保存と管理
 ③パソコン入門
 15歳以上(中学生除く)の肢体・聴覚・内部・精神等障害者、各コース抽選8人。
 ①③初心者②タイピングが可能な人。
 詳細は問合せかWEBで
 ㊟各13時~16時
 ①5月17日(火)・18日(水)、全2回 ②5月20日(金)③5月26日(木)・27日(金)、全2回
 ㊟横浜ラポール
 ㊟①1,930円②250円③1,600円
 ㊟4月20日まで
 ㊟障害者社会参加推進センター(☎475-2060 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

理療臨床公開講座生の募集
 あん摩マッサージ指圧師免許を持つ視覚障害者、選考3人
 ㊟5月~2023年3月の木曜9時~16時、全30回
 ㊟4月28日までに☎で会場の盲特別支援学校(☎431-1629 ㊟423-0284)

個別ぜんそく相談
 各日先着。①15歳以上、2人②15歳未満、3人
 ㊟①5月12日・26日・6月9日・23日・7月14日・28日の木曜14時~15時30分
 ②5月19日・6月16日・7月21日の木曜14時30分~16時30分
 ㊟みなと赤十字病院
 ㊟4月11日から☎で健康福祉局保健事業課(☎671-3824 ㊟663-4469)

養育費セミナー
 ひとり親家庭か離婚予定の親、抽選20人。詳細はWEBで
 ㊟5月25日(水)9時45分~11時45分
 ㊟青少年育成センター
 ㊟1歳6か月~未就学児(予約制)
 ㊟4月28日までに☎でひとり親サポートよこはま(☎227-6337 ㊟227-6338)
 ㊟申込先か子ども青少年局子ども家庭課(☎671-2390)

講演・講座

こころの健康相談センターで
 ①依存症家族教室
 ②③依存症回復プログラム
 事前予約制。詳細はWEBで
 ㊟①2023年3月まで。原則、第4金曜14時~15時30分②6月~9月の第1・3水曜14時~16時、全8回③11月~2023年2月。原則、第1・3水曜14時~16時、全8回
 ㊟問合せ先ほか
 ㊟こころの健康相談センター(☎671-4408 ㊟662-3525)

パソコン講習
 ①初めてのパソコン②初めてのワード
 ③初めてのエクセル
 各抽選12人

㊟各コース火・水曜、全2回
 ①5月10・11日の9時45分~12時15分
 ②5月17・18日の9時45分~12時15分
 ③5月17・18日の13時30分~16時
 ㊟①5,528円②③5,550円
 ㊟4月22日までに☎で会場のシルバー人材センター(☎847-1800 ㊟847-1716)

貿易研修講座 基礎コースI
 未経験者か新任者、先着50人
 ㊟5月16日(月)・18日(水)10時~16時、全2回
 ㊟神奈川中小企業センタービル
 ㊟8,000円
 ㊟4月11日からWEBで
 ㊟横浜貿易協会(☎211-0282 ㊟211-0285)

障害者パソコン ボランティア養成講座
 抽選8人。Windowsで障害者を支援
 ㊟6月7日(火)・8日(水)10時~16時、全2回
 ㊟横浜ラポール
 ㊟1,000円
 ㊟5月6日までにWEBで
 ㊟障害者社会参加推進センター(☎475-2060 ㊟475-2064)か健康福祉局障害自立支援課(☎671-3602)

子ども支援者養成講座
 電話相談受け手ボランティア。先着60人。費用等詳細は4月4日からWEBで
 ㊟各土曜、10時~12時30分
 前期=7月、全5回
 後期=9月・10月、全8回
 ㊟青少年育成センター
 ㊟5月2日から
 ㊟よこはまチャイルドライン(☎342-0255(月・水・木曜)11時~19時) ㊟342-0288)か子ども青少年局子どもの権利擁護課(☎671-4288)

催し

花と緑のスプリングフェア
 詳細はWEBで
 ㊟4月8日(金)~5月5日(木・祝)
 ㊟日本大通り、山下公園、横浜公園
 ㊟緑の協会(☎228-9430 ㊟641-0821)

ザよこはまパレード(国際仮装行列)
 ㊟5月3日(火・祝)10時45分~15時(荒天翌日)
 ㊟山下公園~赤レンガ倉庫~馬車道商店街~伊勢佐木町商店街
 ㊟実行委員会(☎671-7423 ㊟671-0131)か文化観光局MICE振興課(☎671-4234)


マンション管理組合 サポートセンター交流会
 分譲マンションの居住者、当日先着15人。情報交換で諸問題を解決。詳細はWEBで
 ㊟原則、毎月第1日曜9時30分~11時30分
 ㊟地区センターほか
 ㊟マンション管理組合サポートセンター(☎㊟663-5459)か建築局住宅再生課(☎671-2954)

青少年のための音楽会 横響
交響曲第5番(シベリウス)ほか
 ㊟6月15日(水)19時~21時
 ㊟県立音楽堂
 ㊟¥1,000円。5月1日からチケットかながわで販売
 ㊟事務局(☎080-3308-1321)か文化観光局文化振興課(☎671-3714 ㊟663-5606)

市民クルーズ
 ①飛鳥II ひたち・大船渡
 ②ぱしふいっくびいなす 南紀・土佐と瀬戸内海
 各抽選15室。横浜港発着。詳細はWEBで
 ㊟①4月28日(木)~5月2日(月)
 ②5月26日(木)~30日(月)
 ㊟大人1人
 ①284,400円~②197,200円~
 ㊟取扱旅行会社
 ①4月15日まで②4月22日まで
 ㊟港湾局客船事業推進課(☎671-7272 ㊟201-8983)

お知らせ

粗大ごみは早めに申込みを
インターネット受付 年中無休
 受付センター月~土曜(祝休日を含む)
 ☎0570-200-530または☎330-3953



令和4年度固定資産税・都市計画税 第1期①納付期限②納付方法
 ①5月2日(月)まで。納税通知書は4月上旬発送②スマートフォン決済、クレジット納付、ペイジー納付、口座振替
 ㊟資産所在地の区役所税務課か、財政局①固定資産税課(☎671-2258 ㊟641-2775)②徴収対策課(☎671-2255 ㊟641-2775)

就学援助制度
 市立小・中・義務教育学校へ通学させるのに経済的に困難な人へ学用品・修学旅行費などを援助
 ㊟通学校か教育委員会学校支援・地域連携課(☎671-3270 ㊟681-1414)

4月から 年金手帳は基礎年金番号通知書に変わります
 年金制度への新規加入者、年金手帳の紛失等による再発行希望者には基礎年金番号通知書を発行。詳細は問合せを
 ㊟ねんきんダイヤル(☎0570-05-1165)か健康福祉局保険年金課(☎671-2418 ㊟664-0403)

①宅内雨水浸透ます設置助成金
 ②雨水貯留タンク設置助成金
 各先着。申込前の購入は対象外
 ①1個につき15,000円~31,000円、申請1件につき手続き経費等50,000円以内
 ②購入価格の2分の1で上限20,000円。詳細はWEBで
 ㊟①4月1日から②4月18日から
 ㊟環境創造局管路保全課(☎671-2829 ㊟641-5330)

犬・猫のマイクロチップ装着費用の一部補助

先着500頭。詳細はWEBで
 5月9日から
 横浜市動物愛護センター(☎471-2111 ☎471-2133)



野外活動施設 夏期抽選会

青少年野外活動センター(くろがねこども自然公園・三ツ沢公園)、赤城林間学園、南伊豆臨海学園
 7月21日～8月31日利用分。市内で活動する青少年団体等。詳細はWEBで
 4月24日～5月13日に各施設
 スポーツ協会(☎640-0017 ☎640-0024)

西スポーツセンター プール回数券・入場券の払い戻し期限

有効期限のない回数券と入場券の払い戻しは2023年3月31日まで。詳細は問合せかWEBで
 スポーツ協会(☎640-0015 ☎640-0024)



市民意見募集

都心臨海部夜間景観形成ガイドライン(案)資料の閲覧は期間中WEBで

4月1日～5月2日
 都市整備局景観調整課(☎671-3470 ☎550-4935)

公共事業事前評価 市民意見募集

(仮称)深谷通信所跡地墓園整備事業資料の閲覧は期間中WEBで

4月11日～5月10日
 健康福祉局環境施設課(☎671-4387 ☎664-6753)



性的少数者向け交流スペース

詳細はWEBで
 2023年3月まで。13時～14時は10代のみ
 ①第1土曜13時～17時
 ②第3日曜13時～16時30分
 ①男女共同参画センター横浜
 ②男女共同参画センター横浜北
 市民局人権課(☎671-2718 ☎681-5453)

LGBT相談

臨床心理士が対応。各先着2人。詳細はWEBで
 2023年3月まで月1回
 ①月曜の夜間②木曜の午後
 ①西区福祉保健活動拠点
 ②青少年相談センター
 ①☎でSHIP(☎594-6160、水・金・土曜の16時～20時・日曜14時～18時)
 ②申込先か市民局人権課(☎671-2718 ☎681-5453)

法律等各種専門相談

専門家が対応。予約制(⑦を除く)。休止・変更になる可能性もあり
 12時～13時を除く
 ①夜間法律=第2・4水曜18時～20時30分
 ②法律=月～金曜9時～16時
 ③司法書士=月～水曜13時～16時
 ④宅地建物=月曜10時～16時
 ⑤人権=水曜13時～16時
 ⑥公証=第1・3金曜13時～15時
 ⑦交通事故=月～金曜9時～16時
 ①希望月の初開庁日から②～⑥希望日の1週間前から☎か直接、会場の市役所市民相談室(☎671-2306 ☎663-3433)

施設

みなとみらいホール

☎682-2000 ☎682-2023

横浜18区コンサート

河村尚子(ピアノ)
 各15時～16時
 ①8月29日(月)②8月30日(火)
 ①都筑公会堂②県民ホール
 ¥3,000円、4月12日11時から☎かWEBで

にぎわい座

☎231-2515 ☎231-4545

①桂歌助独演会
 ②ぴっかり改メ蝶花楼桃花 真打昇進披露
 ③三遊亭天どん・玉川太福 ふたり会
 各19時～21時。①6月9日(木)②6月10日(金)③6月15日(水)
 ¥3,200円、5月1日から☎かWEBで

男女共同参画センター横浜

☎862-5052 ☎865-4671

女性起業家たまご塾 前期ビジネスプラン完成コース

女性、選考16人。詳細はWEBで
 6月～7月の土曜、全5回
 ¥30,000円
 ②2か月～未就学児(予約制・有料)
 ①5月8日まで

男女共同参画センター横浜南

☎714-5911 ☎714-5912

ガールズ編 しごと準備講座

15～39歳のシングル女性、抽選15人。詳細はWEBで
 6月14日(火)～7月19日(火)、全11回
 ¥300円
 ①5月24日まで
 ▷説明会 5月12日(木)14時。申込みは4月25日から☎かWEBで

環境活動支援センター

☎711-0635 ☎721-6356

家族で学ぶ農体験講座

サツマイモ等野菜の植え付けから収穫まで。小学生と家族、抽選計30人。費用等詳細はWEBで
 6月～12月の土曜、全6回。9時～11時か11時～12時30分
 ①4月28日まで

野島青少年研修センター

☎782-9169 ☎701-9599

夏期宿泊利用抽選会

7月21日～8月31日宿泊分。市内で活動する20人以上の青少年団体、青少年指導者・育成者団体
 ①4月11日～5月7日にWEBで

季刊誌「横濱」春号 発売



今号をもって休刊します。
 長らくのご愛読、ありがとうございました。

【特集】「鉄道と歩んだ横濱を振り返る」

今年2022年は、1872(明治5)年に横浜・新橋間に日本初の鉄道が開業してから150年となります。鉄道開業時の横浜の賑わいや世相などとともに、その後の鉄道延伸により横浜全体がどのように発展してきたのか、「横浜の鉄道」をテーマに150年間の横濱を振り返ります。

【発売日】4月5日(火)
 【取扱書店】県内の主な書店ほか
 【販売価格】630円。デジ版は600円
 ※デジ版は4月下旬から、市役所3階市政刊行物・グッズ販売コーナーで販売
 政策局広報課(☎671-2331 ☎661-2351)



2022年度版「暮らしのガイド」配布中

子育てや福祉、施設など、暮らしに役立つ情報を掲載。横浜市ウェブページには、PDF版を掲載しています。また、二次元コードから電子ブック版も見ることができます。

【配布場所】各区役所、市役所3階市民情報センターほか
 政策局広報課(☎671-2332 ☎661-2351)



横浜市 暮らしのガイド 検索

野毛山動物園なかよし広場での「動物のふれあい」は事前予約制になります
 ～子どもたちも動物もHAPPYに～



ここが変わる① インターネットによる事前予約制を実施

人数を制限し、密を避けます。当日の予定も立てやすくなり、じっくり動物園を楽しめます。
 ※一部当日枠で整理券を配布する予定です。



ここが変わる② ふれあう前にしっかりレクチャーで安全に

飼育員から事前にレクチャーを受けることで、子どもたちにも動物たちにも安全なふれあいとなります。



ここが変わる③ 1グループ1頭ずつのふれあい

1頭1頭との出会いを大切に、1頭1頭の働く時間にも配慮します。



予約開始時期など、詳細はウェブページで確認してください

野毛山動物園 なかよし広場 検索



中学生の皆さん

中学校給食を利用してみませんか

横浜市では、2021年4月からデリバリー型の中学校給食を提供しています。市の栄養士が生徒の成長を考え、栄養バランスのとれた献立を作成するとともに、季節に合わせた行事食や各地の郷土料理など、旬の食材を生かした多彩なメニューを提供しています。

食育マスコットキャラクター
パランスイナちゃん

給食メニューの一例

中学校給食(デリバリー型)の主なポイント

市の栄養士による、生徒の成長を支える栄養バランスのとれた献立

●旬の食材を生かし、季節を感じる多彩なメニューを提供します。



給食費は1食330円

(ごはん・おかず・汁物・牛乳がセット)

●ごはん和汁物は温かい状態で届けます。

●同じ価格でごはんの量(小・中・大の3種類)を選べます。

いざという
時にも

当日注文が可能

(前日15時～当日7時30分)

前日15時～当日7時30分に注文できます。

※当日注文は数に限りがあります。できるだけ事前に注文してください。

新入生を応援!
「さくらプログラム」

生活のリズムが大きく変わるこの時期、通学距離が長くなる、荷物が増えるなどの生徒の負担を少しでも軽減し、中学校生活へスムーズに移行できるよう、横浜市では4月からの一定期間、新1年生が「中学校給食を食べること」を推奨する「さくらプログラム」を全校で実施します。

中学校給食について、詳しくはウェブページを確認してください。



横浜市 中学校給食 検索

【問合せ】教育委員会事務局健康教育・食育課 ☎671-4136 ☎681-1456

子宮頸がんの予防接種と 風しんの抗体検査・予防接種について

子宮頸がん予防ワクチンの予診票の送付を再開します

子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの主な原因とされるヒトパピローマウイルスの感染を予防するワクチンです。接種の積極的勧奨を再開する厚生労働省の決定(2021年11月)を受けて、対象者に予診票を送付します。同封のリーフレットを読み、ワクチン接種の「効果」と「リスク」を十分に理解した上で接種するようにしてください。詳しくはウェブページを確認してください。



【対象】2022年4月時点で中学1年生～高校1年生相当の女子

【予診票送付時期】2022年6月頃*

(小学6年生の女子には、2023年3月に送付予定)

※予診票の到着前に接種を希望する場合は、居住区の福祉保健センターまたは予防接種協力医療機関で予診票を受け取ることができます。

子宮頸がん予防ワクチンについて…子宮頸がん予防ワクチンは、2013年4月に定期接種に位置づけられましたが、接種後にワクチンとの因果関係を否定できない持続的な痛みなどの症状が報告されたため、同年6月以降、積極的勧奨が差し控えられてきました。2021年11月、厚生労働省は、ワクチンの安全性に特段の懸念が認められないこと、接種による有効性が副反応のリスクを上回ることなどから、積極的勧奨の再開を決定しました。

キャッチアップ接種(無料)の実施

これまで接種の機会を逃した人を対象に、無料のキャッチアップ接種を実施します。対象者には予診票を送付します。

【実施期間】

2022年4月～2025年3月

【対象】1997年4月2日～2006年4月1日生まれの女性

【予診票送付時期】

2022年6月頃*

風しんの抗体検査と予防接種の実施期間を延長します

風しんの予防接種を受ける機会がなかった男性を対象とした無料の抗体検査と予防接種の実施期間を、2025年3月まで延長します。まだ受診していない人は、抗体検査の受診を検討してください。詳しくはウェブページを確認してください。



【対象】1962年4月2日～1979年4月1日生まれの男性

【クーポン券】

横浜市が発行した有効期限「2022年3月」のクーポン券は、2023年2月までそのまま使用できます。

※2019年4月以降に既にクーポン券を利用した場合は、再度の利用はできません。

※紛失などにより再発行を希望する場合は、横浜市予防接種コールセンターへお問い合わせください。

横浜市 子宮頸がん予防ワクチン 検索

横浜市 風しん追加対策事業 検索

【問合せ】子宮頸がんの予防接種と風しんの抗体検査・予防接種について

横浜市予防接種コールセンター

☎330-8561(月～金曜(祝・休日除く)9時～17時) ☎664-7296

記事全体について 健康福祉局健康安全課

☎671-4190 ☎664-7296

新たに「二俣川マイナンバーカード特設センター」がオープン！

旭区・泉区・瀬谷区民の人が利用できます

利用できる特設センターが、「横浜駅西口」から「二俣川」に変更となります。



二俣川 マイナンバーカード 特設センター	【開所日】 5月13日(金) 【所在地】 旭区二俣川1-5-5 二俣川北口第2ビル3階
-------------------------------------	---

居住区	利用可能な特設センター
神奈川、鶴見、中、西、保土ケ谷	横浜駅西口
青葉、港北、都筑、緑	センター北
磯子、金沢、港南、栄、戸塚、南	上大岡
旭、泉、瀬谷	二俣川(5月13日～)

【受付時間】各特設センター共通です

〈月・火・金曜〉11時30分～19時15分

〈土・日曜、祝・休日〉9時～16時45分

※水・木曜、第三土曜の翌日曜、年末年始は休所

※システムメンテナンスのため、臨時休所する場合があります。

【受取方法】特設センターは完全予約制です。横浜市ウェブサイトまたは横浜市マイナンバーカード専用ダイヤルで予約の上、来所してください。



横浜市 マイナンバーカード特設センター [検索](#)

無料

市内各地で申請に必要な顔写真の撮影サービスを実施中！

マイナンバーカードを持っていない市内在住者を対象に、商業施設などをはじめとした市内各地で、顔写真撮影などの申請サポートを実施中です。

詳しくは、横浜市ウェブページまたはマイナンバーカード専用ダイヤルへお問い合わせください。



横浜市 マイナンバーカード 申請サポート [検索](#)

【問合せ】横浜市マイナンバーカード専用ダイヤル

☎0120-321-590(月～金曜 8時30分～20時 土・日曜、祝・休日 9時～17時30分) ☎350-8484

※IP電話などでつながらない場合は、☎550-5454(有料)へ連絡してください。

横浜マラソン2022 ランナー募集

開催日:10月30日(日)

オンラインマラソン開催日:10月30日(日)～11月13日(日)

種目	募集人数*	参加料金		
フルマラソン	女性ランナー優先枠	6,000人	20,000円	
	地元優先枠	横浜市民枠		2,000人
		神奈川県民枠		1,000人
	一般枠	12,600人		
	ふるさと納税枠	500人	120,000円(参加料金含む)	
	チャリティ枠	400人	55,000円(参加料金含む)	
チャレンジ枠	500人	対象イベントにより異なります		
みなとみらい7kmラン 新設	2,000人	5,000円		
車いすチャレンジ	100人	4,500円		
オンラインマラソン	3,000人	5,000円		
合計	28,100人			

※フルマラソンおよび車いすチャレンジの募集人数は、「先行優先枠」分を含みます。

最大2回 チャンス

「女性ランナー優先枠」または「地元優先枠」からの申込者は、落選しても一般枠で再度抽選の機会があります(自動的に再抽選の対象となります)。

【募集期間】4月26日(火)～5月17日(火)

※申込多数の場合は抽選(ふるさと納税枠、チャリティ枠、オンラインマラソンを除く)

※申込枠によって募集期間は異なります。

【先行優先枠】4月7日(木)～4月21日(木)

※「横浜マラソン2021」の一部中止に伴い、「横浜マラソン2022」の出走権を付与された人が対象となります。



ランナーをささえる大会ボランティアも募集します！

詳細は公式サイトへ(順次更新)

【詳細】

公式サイトを確認してください。



横浜マラソン 2022 [検索](#)

【エントリーに関する問合せ】

ローソンチケットお問合せ
フォームから連絡してください。



マラソン お問合せ ローチケ [検索](#)

【問合せ】横浜マラソン組織委員会事務局 ☎651-0666(月～金曜10時～16時(祝・休日を除く)) ☎226-5037

広報テレビ番組

横浜 tvk ☎ 18:00～18:30

広報ラジオ番組

YOKOHAMA My Choice! FMヨコハマ ☎ 9:30～10:00
ホッと横浜 ラジオ日本 ☎ 16:30～16:35

Public Service Announcement

Inter FM897 ☎ 6:12～6:15 / 12:55～12:58

季刊誌

横浜 市役所市政刊行物・グッズ販売コーナー、県内の書店ほかで販売

【発行】政策局広報課 ☎ 671-2332 ☎ 661-2351

横浜市役所 行231-0005 中区本町 6-50-10 ☎ 671-2121 (代表)